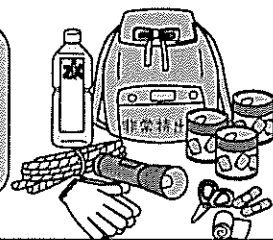




8月30日～9月5日は「防災週間」

地震や風水害など、いつどのような災害が発生するか分かりません。防災週間を機に防災について考え、災害対策を確認してみましょう。
※ ちなみに、9月1日は「防災の日」です。



～身近な災害を知る～

○ 身近な場所ではどのような災害の危険がありますか？

お住まいの場所によって、災害が発生した際の危険性が異なります。

住んでいる場所、職場、学校など、身近な場所にどのような危険が予想されるか、確認しておきましょう。

○ 知るにはどうしたらいい？

まずは、地元の市町村で作成している「防災マップ(ハザードマップ)」を確認しましょう。

土砂災害や浸水の危険エリア、避難所などの情報を確認できます。

○ 便利なサイト

ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp>

国土交通省が運営するサイトです。

住所地の他、現在地からも検索可能なので、お出かけ先でも手軽に調べることができます。各市町村のハザードマップにもリンクしています。

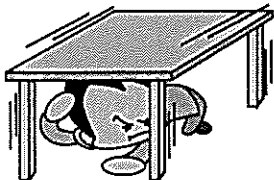
身を守るために ～日頃の備え～

○ マイタイムラインの作成

マイタイムラインは、災害に備えて「いつ、誰が何をするか」を事前に整理しておく「個人の避難計画」です。

台風など、ある程度予測できる災害に活用することができます。

家の場所、家族構成によって避難にかかる時間も違うので、一度各ご家庭で検討してみてください。



○ 家具の固定

大きな地震が発生した際、倒れた家具の下敷きになったり、避難の妨げにならないよう、倒れそうな家具はしっかり固定しておくで安心です。

○ 非常食・非常持ち出し品の準備

避難が必要になった際、すぐに持ち出せるように、また、停電や断水しても、数日家で過ごすことができるよう準備をしておきましょう。

持ち出し品は定期的に確認し、賞味期限の確認や、季節毎に必要なもの、常備品や乳幼児用品等各ご家庭で必要なものを備えて下さい。

